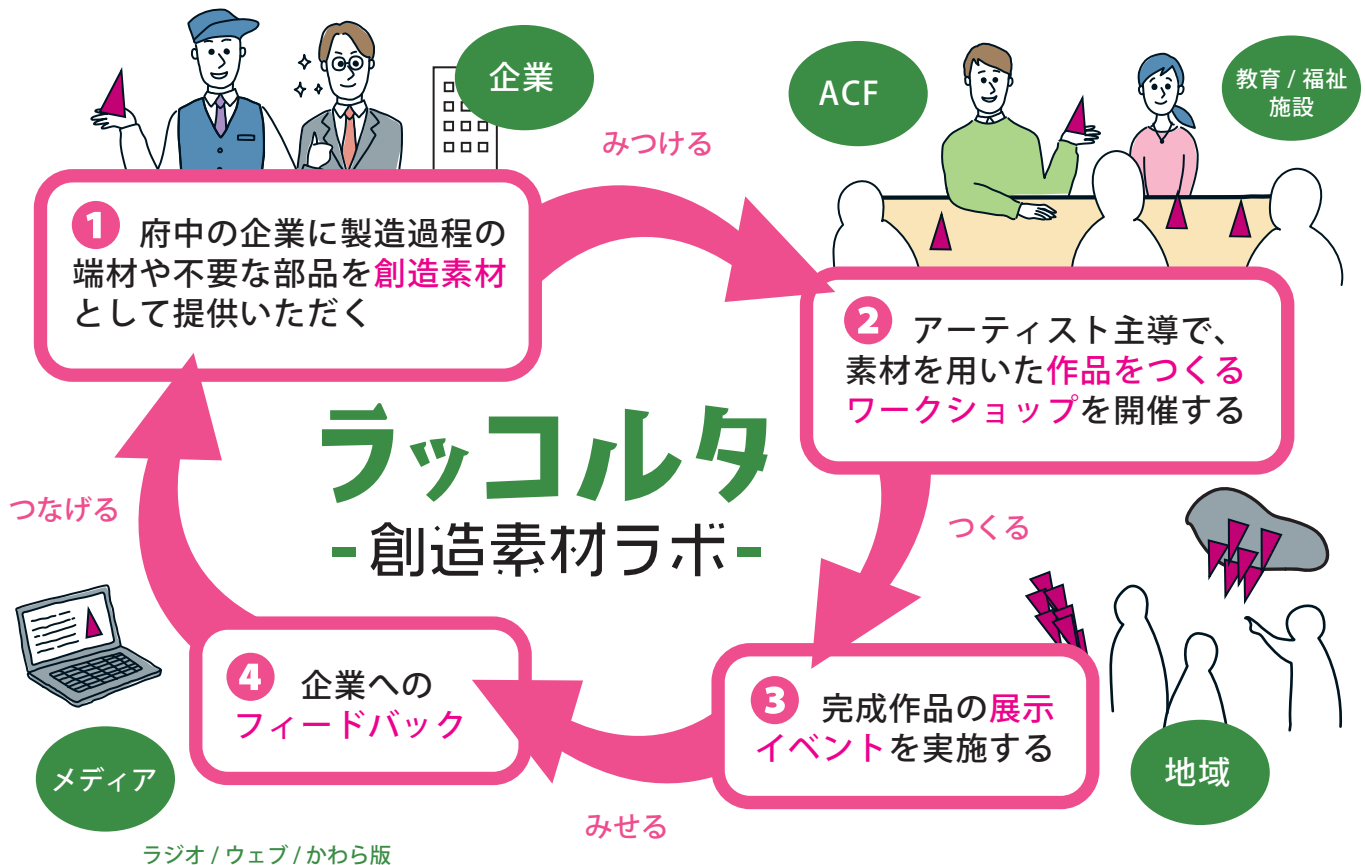


# ラッコルタ - 創造素材ラボ -

地域企業と生涯学習をつなぎ、  
モノとコトの循環と新たな視点をもたらす仕組みづくり

モノを介在した地域の出会いと繋がり。  
アートの視点を通した新たな発見。  
視点を変えると、意味が変わり、価値が変わる。

NPO 法人 アーティスト・コレクティブ・フチュウ [ACF] は、府中市の文化生涯学習課と市民提案型協働事業「ラッコルタ - 創造素材ラボ -」を始めます。地元企業に不要な部材を提供していただき、それらを表現のための創造素材として新たに活かす仕組みづくりです。アーティスト主導のワークショップを通じて、子供や大人が素材から発想した表現活動に取り組む予定です。環境を意識したリサイクルにとどまらず、身近にあるモノを違う視点から捉える機会を与えることを重視しています。不要になったモノが創造的な学習を通じて有用な教材となり、またそれが人を育てる媒介ともなっていくようなプロジェクトを目指します。



創造表現の素材を地域ぐるみで供給する仕組みづくり

## 創造素材で提供企業のメリット

### ① 地域貢献

- 会社の業務や取組みを地域の人に知ってもらう。
- 新たな出会いがもたらされ、ローカルな繋がりが助長される。

### ② 創造活動の支援

- 地域の子どもやおとなの創造学習を支援する。
- 教育、福祉、生涯学習の現場に地域企業として参加する。

### ③ 視点の転換

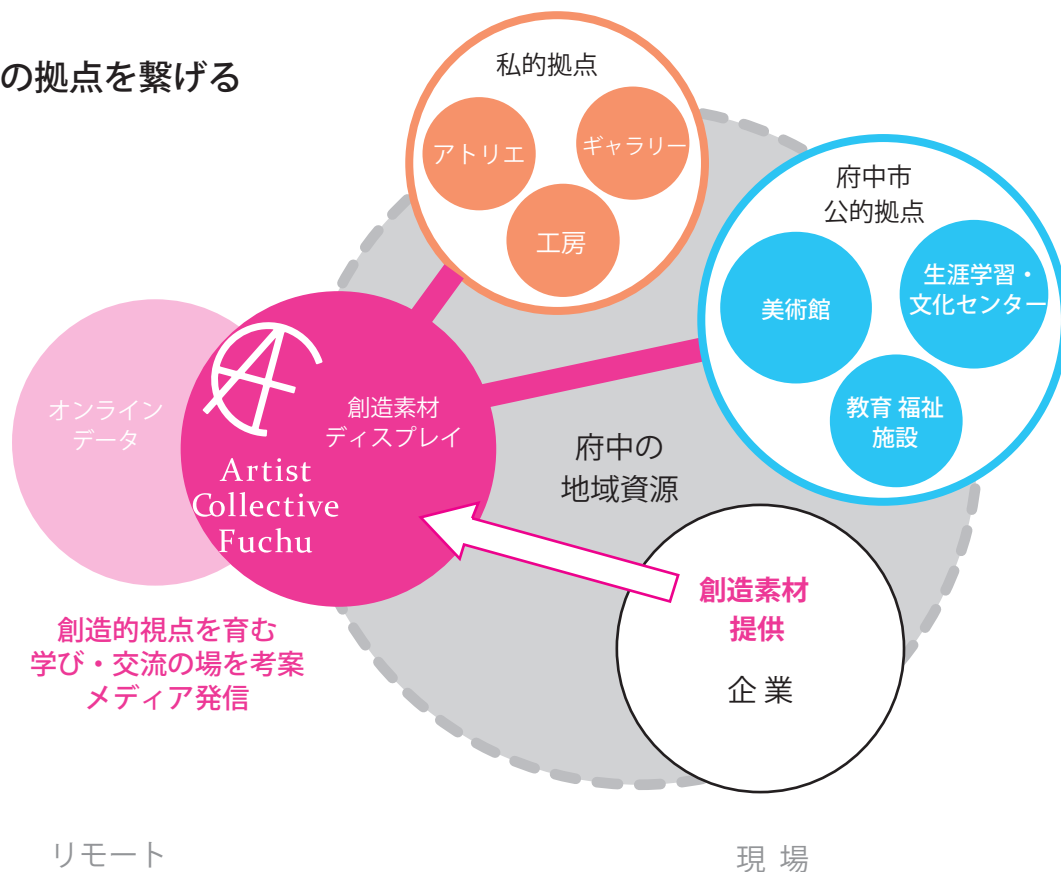
- 廃棄されるはずのモノが、多様な人の手に渡ることによって、**不要から有用へ**転換されるプロセスを共有できる。
- 視点が変わり、**モノの意味や価値の変化**により、**新たな発想**につながる。
- **SDGs**（持続可能な開発目標 4/11/12）への参画。

想定外の未来を生き抜くためにも、今、柔軟で創造的な思考が求められています。

ローカルなモノ・コト・ヒトの循環、そして暮らしの中での「表現」を促進するために、**府中市や東京都の自治体**と組んで当プロジェクトを進めています。

私たち ACF は、今まで培ってきたネットワークを活かし、地域の公的私的な場を繋げながら、創造と発想についての学びの機会を増やしていきたいと考えています。

## 府中の拠点を繋げる



まずは、御社の業務で発生する端材や不要な部材など、創造素材として活動にご提供いただけるモノがありましたら、ぜひご連絡ください。

連絡先→ Email: [project.acf.21@gmail.com](mailto:project.acf.21@gmail.com)

ラッコルタ 担当



プロジェクト名の由来：「**RACCOLTA ラッコルタ**（イタリア語）」は、「収穫、作物、収集」を意味します。「収穫」のため人々が集まり、そこから「収集、集会」などの意味が生まれました。古語として「歓迎」の意味にも使われたそうです。



Artist  
Collective  
Fuchu

**NPO 法人アーティスト・コレクティヴ・フチュウ [ACF]：**

2015年活動開始、2018年よりNPO法人化。東京都府中市を中心に、「表現」や「アート」に関心のある人々が集まるネットワークです。地域とアートの懸け橋となるようなプロジェクトを実現し、「誰もが自由に表現できるまち」を目指しています。

<https://acf-tokyo.com/>

「ラッコルタ - 創造素材ラボ -」は、令和3-4年度市民提案型協働事業として、**府中市**の文化生涯学習課、NPO法人**アーティスト・コレクティヴ・フチュウ**、**東京都**、公益財団法人 **東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京**と共催で事業を展開していきます。



府中市



Artist  
Collective  
Fuchu

ARTS  
COUNCIL  
TOKYO



東京都